

## 仕様書

### 1. 件名

令和8年度

小中学校学習者用タブレット端末及び校務用端末フィルタリングサービスの提供

### 2. 品名及び数量

クラウド型フィルタリングサービス 3,660 ライセンス

### 3. 機能要件と目的

本市の市立小中学校に導入している学習者用タブレット型端末及び校務用端末の利用において、インターネット上の有害情報から児童生徒を守る事を目的とし、フィルタリングソフトウェアの導入による安全なインターネット利用を行うものとする。

また、フィルタリングソフトウェアの仕様及び機能については、以下に示す機能要件をすべて満たすこと。安定稼働の観点からフリーウェアでの実現は不可とし、本調達の仕様書提供時点においてすべての機能について開発が完了しており、顧客への販売・導入・安定稼働の実績があるものとする。

### 4. 本業務の内容

#### (1) 調達範囲

システム構築に係る調達範囲は、本システム利用に当たって必要となるソフトウェアライセンス、更新手続きを含めるものとする。ソフトウェアについては、利用者が問題なく利用できるような必要となるソフトウェアライセンスやその他の使用許諾を得ることとする。

#### (2) 使用期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日

### 5. 機能要件

#### (1) 機能

- ① インターネット利用時の有害サイトへのアクセス防止を、校内・校外に関わらずシームレスに提供できること。
- ② クラウドサービスの増加や動画・ビデオ会議などによる通信量増加に伴うパフォーマンス劣化が発生しないよう、インライン型ではなく、DNS型で実現するソリューションであること。
- ③ 増加するHTTPS通信（暗号化通信）にもパフォーマンス劣化なく対応できること。

- ④ アプリケーションやプロトコルに依存しない防御を実現すること。
- ⑤ 最新の情報を元に有害サイトを判断するため、クラウドサービス型で提供されるソリューションであること。プライバシーや機密保護の観点からクラウドとエージェント間の通信は暗号化されていること。

## (2) 脅威情報

- ① 標準で、海外ドメインを含むワールドワイドの脅威情報だけではなく、日本で観測された攻撃キャンペーン情報を追加した脅威情報を元に、有害サイトへのアクセスを判定すること。
- ② 脅威情報、カテゴリの有害情報は、併せて 8000 万件以上の情報を有すること。
- ③ クラウドの管理コンソール上で、有害なカテゴリ情報は日本語で表示されており設定が容易であること。
- ④ 常に変化する脅威サイトやなりすましサイトに対応するため、固定化されたホワイトリストだけではなく、脅威情報を元に柔軟に有害サイトへのアクセスを判定できること。

## (3) 環境・運用

- ① Windows OS のコンピュータ及び iPad 端末に対応していること。
- ② クラウドサービスの管理コンソールでは、初期セットアップを支援する設定ウィザードが提供されていること。
- ③ ローカルドメイン名とその名前解決に利用するローカル DNS サーバーを指定することで、ローカルドメイン名を利用する環境でも利用が可能なこと。
- ④ アクセス許可・禁止したいドメインを任意に指定できること。
- ⑤ 運用性を考慮し、ユーザーによる一時停止を許可できること。
- ⑥ 複数のグループに分け、それぞれ別のフィルタリングポリシーで運用が出来ること。
- ⑦ 曜日や時間帯によって、あらかじめ設定したフィルタリングポリシーに自動的に変更できること。フィルタリングポリシーは、ホワイトリスト形式、ブラックリスト形式を選択でき、柔軟かつ容易に設定できること。
- ⑧ 日本語によるリアルタイムレポート機能を有すること。
- ⑨ リアルタイムレポートは、集計期間を指定でき、「ブロックされた脅威」「判定されたカテゴリ」「管理者が定義した特定ドメイン」別にフィルタをして、表示できること。また、検索機能を有し、ブロックされた理由を確認できること。
- ⑩ 管理者は、利用状況を把握したいドメインを「特定ドメイン」として指定し、アクセス状況の推移などを把握できること。
- ⑪ 「ブロックされた脅威」「判定されたカテゴリ」「管理者が定義した特定ドメイン」等のサマリーを、CSV ファイルとしてアカウント毎にダウンロードできること。

(4) 法令関連

- ① クラウドサービスは日本国内で提供され、日本の法令が適用され、管轄裁判所が国内であること。
- ② 端末に導入するエージェントは国産製品であること。
- ③ システム稼働上、収集されたアクセス情報など全ての情報は、日本国内でのみ保管され、海外に一切移転されないこと。

(5) サポート

メーカーへ問い合わせすることができ、日本語にてメールで対応、場合によっては電話で対応されること。

6. 代金の支払い

代金は、年1回の支払いとする。

7. 基準品

株式会社ソリトンシステムズ Soliton DNS Guard for Education

(初期導入月から翌年度末まで) 3,660 ライセンス

うち学習者用タブレット型端末 (iPadOS) : 3,320 ライセンス

校務用端末 (Windows OS) : 340 ライセンス